

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年07月12日

計画の名称	住みやすく魅力あるまちづくりのための街路整備												
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	桑名市,三重県,鈴鹿市,津市												
計画の目標	円滑な交通と快適で良好な走行時間を確保するとともに、都市内の景観や環境を形成することで、住みやすく魅力あるまちづくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,204	A	726	B	0	C	478	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	39.7	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26当初	H28末	H30末
1	街路整備により市街地内における移動時間の短縮を図る。 交付対象事業における街路整備により短縮された移動時間を算出する。 移動短縮時間 = 整備対象路線延長/20km - { (未整備延長)/20km + (街路整備済延長)/40km }	0分	1分	1分
2	市街地における無電柱化の整備割合を34%(H26年度当初)から43%(H30年度末)へ拡大。 交付対象事業の内、無電柱化を図る事業を対象とし、無電柱化全体延長に占める電線共同溝敷設済延長割合を算出する。 無電柱化率 = 無電柱化整備済延長 / 無電柱化整備延長	34%	38%	43%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	桑名市	直接	桑名市	区画	改築	桑名駅西地区(都)蛸塚 益生線外4線	改築 無電柱化A=26.6ha	桑名市						73	-		
	A01-002	街路	一般	三重県	間接	鈴鹿市白江 土地区画整 理組合	区画	改築	白江地区(都)旭が丘白 子線外4線	改築 A=25.7ha	鈴鹿市							325	-	
	A01-003	街路	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	S街路	改築	白子駅地区(都)白子柳 線外1線	改築 無電柱化L=0.2km	鈴鹿市							279	-	
	A01-004	街路	一般	津市	直接	津市	区画	改築	津駅前北部地区(都)津 駅栄町線外3線	改築 無電柱化A=11.6ha	津市							44	-	
	A01-005	街路	一般	津市	直接	津市	区画	改築	津駅前北部地区(都)津 駅栄町線外3線	改築 無電柱化A=11.6ha	津市							5	-	
												小計							726	
												合計							726	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	C01-001	街路	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	S街路	改築	白子駅地区（都）白子柳 線外 1 線	自転車駐車場整備A=0.03ha	鈴鹿市						478	-		
		白子駅前広場整備事業（A01-005）により交通結節点の機能が向上することから、さらなる自転車利用者のアクセス機能向上を図るため自転車駐車場整備を行う。																		
											小計						478			
											合計						478			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
三重県県土整備部都市政策課において事後評価を実施。	交付期間終了後
	公表の方法
	ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	無電柱化事業を進めたことにより、市街地の景観が良くなるとともに地域住民や観光客など歩行者の安全性が向上した。 区画整理事業により、中心市街地へのアクセス機能が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後の方針として未着手区間については早期整備ができるように事業進捗を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	移動短縮時間	
	最終目標値	1分
	最終実績値	4分
2	無電柱化率	
	最終目標値	43%
	最終実績値	43%